

研究情報公開

承認番号	24-35
研究課題名	リハビリテーションを行う症例のインスリン抵抗性と体組成、アウトカムとの関連について
研究機関	医療法人ちゅうざん会 ちゅうざん病院
研究実施者	吉田 貞夫
研究の背景・目的・方法等	[研究の目的] インスリン抵抗性は、肥満、メタボリック症候群、2型糖尿病などとの関連が知られています。当院でリハビリテーションを行う症例は、高齢で、肥満、2型糖尿病などを合併する症例も少なくありません。肥満、2型糖尿病は、骨格筋量増加やADLの改善の妨げとなる可能性が示唆されています。本研究では、インスリン抵抗性の罹患率や強度と肥満などの体組成、リハビリテーションのアウトカムとの関連性について検討します。 [研究の方法] ●対象となる方 2018年1月1日以降に当院に入院した大腿骨骨折、椎体骨折、脳血管障害などの症例 ●利用するカルテ情報 年齢、身長、体重などの基本情報、過去の血液検査データ（血糖、HbA1c、血清アルブミン、血清脂質など）、体組成分析の結果、ADLの指標のFIMや歩行獲得率、退院先など、関連性の検討に必要なデータについて情報収集を行います。 ●カルテ情報の利用方法 カルテの情報は、インスリン抵抗性の罹患率や強度と肥満などの体組成、リハビリテーションのアウトカムとの関連性についての検討に使用します。 [個人情報の取り扱い] 利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定で

	きる個人情報削除します。また、課題研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。 本研究に関して、資金提供、利益相反に該当するものではありません。
研究期間	承認日～2028年3月31日